

2023.05.25. 木曜礼拝「魅惑的な嘘、破壊的な人生」

エゼキエル 13 章 (1)

JD ファラグ牧師

共に祈りませんか？ 主よ、その人たちは私たちのことです。私たちは今夜ここに居ます。あなたが必要だからです。私たちにはあなたが本当に必要です。主よ、私たちを支え、養ってくださることを感謝します。今週も、主よ、私たちをこの美しい、素晴らしい、私たちを祝福してくださったこの場所に連れてきてくださいました。私たちが集まって礼拝し、あなたの御名を称える場所であり、最も大切なのは、主よ、あなたの御言葉を聞くことです。ですから主よ、この時に感謝します。ただこの共に過ごす時間と、教えを祝福してください。私たちはあなたが必要だからです。イエスの御名によって、アーメン。アーメン。こんばんは。どうぞお座りください。今夜お越し下さり嬉しいです。オンラインの皆さんも歓迎したいと思います。参加下さり嬉しいです。木曜日の夜は、聖書を書ごと、章ごと、節ごとに見ていきます。現在はエゼキエル書で、先週 12 章を終えました。今夜は 1 章だけの、13 章です。13 章は 12 章の後にあるからです。では、今夜は興味深い章です。神はエゼキエルに、嘘を預言する者たちに対して預言させられます。これらの嘘は、魅惑的であると同時に破壊的でもあります。さて、皆さんにお願いしたいのですが、もしかしたら、私は皆さんによくお願いしているかもしれませぬ。今夜も、この章を乗り越えていく中で、ご辛抱くださるよう、もう一度お願いします。これが理由です。特にこの章は、個人的に心に響くものがあります。人類歴史の中で、偽教師による偽預言があふれている時代において。実際、こう言えるかもしれませぬ、ラッパが鳴るのが近づけば近づくほど、この現象は顕著になるという意味で、これも時代のしるしと言えるでしょう。今もそうですが、非常に悪くなってきています。聖霊の助けによって、私は最善を尽くしますが、私はただ、今夜、私たちがこれを乗り切るために、どうか寛大な心で見守っていただきたいと思います。なぜなら、何ヶ所かは...いや、繰り返しますが、私は最善を尽くします。これが、今夜見ていくことです。エゼキエルの時代に起こったことは、こんにちも健在である、ということです。さらに言えば、エゼキエルの時代に起こっていたことは、こんにちも健在であるだけでなく、ある意味、今の方が酷いのです。なぜそう言うかという、テクノロジーがあるからです。ソーシャルメディア、ユーチューブ、人々が嘘をつき、人生を破壊するためのプラットフォームを提供するオンラインプラットフォームです。ここからが今夜の本題です。それはとても魅惑的です。誘惑してきます。それは魅力的で魅惑的です。その背後には、サタンが知っている性質、霊があり、サタンは私たちに誘惑します。なぜなら、真実を言えば、私たちはそれが真実であってほしいと思っているからです。正直になりましょう。彼らが正しいことを望んでいます。私たちの中にある天性、人間の本性、アダムの性質、罪の性質は、それを切望しています。私たちには好むものがあって... 例を挙げて説明します。何年も前に、私は見ていたのですが、特に今は、お勧めしませんが、クリスチャンのテレビ番組を見ていました。何のことかお分かりですね。多分、言及すべきですね。健全な聖書の教えが放送されているチャンネルではありません。他のチャンネルの話です。わかりますよね？ 分かりました、「ご機嫌取りチャンネル」です。何を言っているのかわかりますね？ そこに、ある男が映っていました。私が言いたいのは、…私はチャンネルを変えることができませんでした。というのは、引き込まれたからです。分かっていたのですが、それはなんだか非常に強く引き込まれたのです。私は、「もう少しだけ、彼が言っていることを聞いてみよう」と。「だって、わお～！私には可能性があるんだ！」「私の最高の日々はこれからだ。」私は「わ～お！もっと言ってください。もっと言って。」みた

いな。いつの間にか、誘惑されていました。それはまるで、引き込まれるような、催眠術をかけられたような誘惑のようでした。なぜなら、自分が聞きたいことだったからです。私の人間の本性は、「私はかなり特別な存在だ」と聞きたかったのです。そうです。つまり、彼が言っているすべては、私の肉がこうなるものです。「わお！すごい！」私の肉はそれに食らいついていました。それほど魅惑的なものです。それがエゼキエルの時代に起きていたことです。思い出してください、今エゼキエルは、文字通りにではなく、超自然的に、非常に短いエルサレムへの旅の後、バビロンに戻って来ています。ですから、今彼は、バビロンに戻っています。そして、毎日一日中、人々に嘘をつき、人々の耳が聞きたがっていることを伝える偽預言者、偽教師に対処しています。聞き覚えがありますね？ 人々は何を聞きたがっていたのでしょうか？

「やあ、皆さん、ええ、私たちが捕囚されたのは分かっています。あなたはバビロンにいますね？ でも、私たちはここに長く居ることはありません。私たちはエルサレムに帰ることになります。だから、大丈夫です。またすべて元どおりになります。私たちは、エルサレムを再び偉大な国にします。」

そんな風私を見ないで下さい。皆さんが考えていることは分かります。私は皆さんの頭の中を読めますから。待って、今、何かが思い浮かびました。ここでエゼキエルは、

「それは真実ではない。あなたがたは人々に嘘をついている。人々を欺いている。人々を誘惑し、人々を破滅させようとしている。」

魅惑的な嘘は、人生を破滅に至らせるものです。では、こんな導入はどうですか？ 準備はいいですか？ 祈りましょう。

お父さま、感謝します。これは御言葉の中で、聖霊が私たちのために導き、私たちを助け、私たちに働きかけてくださる必要があることを、素直に認める箇所の一つです。ですから主よ、あなただけがお出来になるように私たちにそうなさってください。特に大変なところは、非常に難しいことになりそうです。しかし、主よ、感謝します。そうである必要があります。ですから主よ、そうなさってください。この章に感謝します。聖書にこれを含めて下さったことに感謝します。イエスの御名によって、アーメン。

—エゼキエル 13:1—

次のような主のことばが私にあった。

—エゼキエル 13:2—

「人の子よ。預言をしているイスラエルの預言者どもに対して預言せよ。(注目下さい) ”自分の心のままに”預言する者どもに向かって言え。…

なるほど、そこが問題なんですね、エレミヤ書に、「心は欺きに満ち、邪悪である」とあります。(エレミヤ 17:9)

知ることすらできません。絶望的です。それほど人の心は欺瞞に満ちていて、あなたを誘惑し、欺くことができます。自分の心が…「心に従え」という言葉を知っていますか？ それはしてはいけません。なぜなら、あなたの心はあなたを欺くからです。あなたを間違った方向に導きます。あなたに嘘をつきます。さらに悪いことに、あなたはその嘘を信じてしまいます。自己欺瞞というものです。つまり、神の心ではなく、自分たちの心から出ているのです。さて、そこが問題です。

…主のことばを聞け。

—エゼキエル 13:3—

神である主はこう言われる。わざわざだ。自分で何も見ないのに、自分の霊に従う愚かな預言者ども。

また出てきました。つまり、自分の心から出たものであり、彼らは自分の霊に従っています。聖霊ではありません。これらの偽預言、そして、偽預言者だけでなく、愚かな預言者たち。原文では、この言い方には聖なる皮肉に近いものがあります。

「あなたがた、愚かな偽預言者たち。あなたがたは自分の心から、自分の心の願望を預言をしている。」言い換えると、「あなたがたは、自分の心が願うことを、自分が望んでいることを預言している。これはあなたの霊からのものだ。あなたは自分の心に従っている。自分の霊に従っている。だから、あなたは何も見ていない。」「ええ、でも、神は私に見せられました。」何を見せられたのですか？

「いえ、主は私に見せてくださいました。私は見たんです。」

「あなたは何も見ていません。神はあなたに何も見せられませんでした。あなたは自分がしていることがわかりますか？ あなたは自分の心で、自分の霊で語っています。これは主ではありません。」そのことを今から見ていきます。

—エゼキエル 13:4—

イスラエルよ。あなたの預言者どもは、廃墟にいる狐のようになった。

これは実は、ジャッカルが自分の行く道をすべて破壊してしまうという意味の方がよりわかりやすいです。

...あなたがたは、主の日の戦いに耐えられるように、破れ口に上ったり、イスラエルの家の石垣を築いたりしなかった。（この卑怯者め！）

それは原文にはありません。すみません。だってほら、本当なら強く立ち上がるはずですから。でも、あなたがたはそうではない。

—エゼキエル 13:6—

彼らはむなしい幻を見、まやかしの占いをして、「主のことば」などと言っている。主が彼らを遣わしたのではないのに。...（注目下さい）**...しかも、彼らはそのことが成就するのを待ち望んでいる。**

わかりましたか？ これが彼らがしていたことです。彼らは基本的に、自分たちが嘘について預言していることが実現することを望み、願っていました。彼らの心の奥底から、自分の心から、彼らは預言しており、自分の霊の奥底から、彼らは預言しています。彼らは心の奥底で、それが真実であることを望んでいました。しかし、それは違います。ああ、あなたはなんと愚かなのでしょうか。「主はこう言われる」という人はよく注意してください。そのように前置きすると...私たちの時代にはピンとこないかもしれませんが、「主はこう言われる...」最後に、誰かがあなたのところに来て、「主はこう言われる」と言ったのはいつだったのでしょうか。言われたことがありますか？ 私はありません。ないことに感謝しています。だって、誰かが私のもとに来て、「主はこう言われる」と言ったなら、私はこう言うでしょうから。

『主はこう言われる』と聖句に書いていることを引用した方がいいですよ。そうでないなら、私の目の前から消えてください。もちろん、イエスの御名によって。」

これは、「主はこう言われる」ではなく、これが「主はこう言われる」の現代版です。準備はいいですか？ 言いますよ？「主は私にこう言われました」お～...、私はふさわしくありません...彼らは非常に具体的です。「主は私にこう言われた」は、「主はこう言われる」と同じ意味です。「主は私にこう言われたことがあります」もしこの方が良ければ、いいですか？ 興味深いのは、どうやら主は私について私には語られていないことをあなたに語られたようです。ある人の答え方が好きなのですが、何年も前の、本土でのことです。ある人が彼のもとに来て、言いました。「主は私にこう言われました。」彼はこう言います。

「わお！主はどうして私に言われなかったの？もしかしたら、主はあなたに語られなかったのでは？主はなぜ、私のことを私には語らずに、あなたにそう言ったのでしょうか？あなたは何かを聞いているのでしょうか、誰があなたに語っているのかは分かりません。なぜなら、私にも主との関係があります。では、主が私に語られないこととは何でしょう？」

私たちはどうしますか？誰かを介して誰かと話すなんて、そんな馬鹿げたことはないですよ？「ねえ、彼らに言ってください。」おっと、ここで何が起きているんでしょう？「いや、あなたが彼らに言ってください。あなたが言ってください。」

実は、私たちはそれをとても巧妙にやっています。実際にその人に伝えたいことを他の人に伝えることで、その人に聞いてもらうのです。そうでしょ？私が言っていることが分かりますね？それが彼らのしていたことです。

—エゼキエル 13:7—

あなたがたが見ているのはむなしい幻、あなたがたが語るのはまやかしの占いではないか。「主のことば」などと言っているが、わたしが語っているのではない。

—エゼキエル 13:8—

それゆえ、神である主はこう言われる。あなたがたは、“むなしいことを”語り、まやかしの幻を見てきた。それゆえ今、わたしはあなたがたに敵対する——神である主のことば——。

ここがもう一度、ご辛抱頂くようお願いする箇所です。私はこの「むなしい/無意味」という具体的な言葉にとっても興味があります。説明します。ご存知のように、私は「聖書預言アップデート」を行う際に、多くの動画を見たり、吟味したりしながら、膨大な量の資料に目を通さなければなりません。私はこの人たちを見ていて...男性だけではありません。女性についても、すぐにここで見ていきますが、女性が増えています。今やソーシャルメディアでもかなりの存在感を示しています。先走りたくありませんが。私は聞き分ける耳を持って聞いています。本物に慣れ親しんでいると、偽物を見抜くことができます。昔はこうしていたんです。特に今、私たちが生きているデジタルの世界では、高度な技術に合わせて、新しい現代の例を考えなければなりません。しかし、昔は銀行の窓口で、本物に慣れさせることで、偽物を見抜く訓練をしていました。それを体感させ、感じさせ、匂いを嗅がせ、触らせ、親しませ、分からせ、それから、偽札を忍び込ませます。そして、その偽札を手にとると、すぐに見破ることができたのです。

なぜか？本物を熟知していたからです。「何か違和感がある。」「何か少し臭う」こう言いますよね？

「嗅覚テストに合格できない」「何かが怪しい」どうやって分かるのでしょうか？本物に精通しているため、偽物が入り込んだ時、見抜くことが出来ます。本物がどんなものか知っているからです。誤解を招いていなければいいのですが、私は聞く耳を持って聞いたのだと思います。私は神の御言葉、御言葉の神を知っているので、何かを聞いたとき、「それは何の意味もなさない。それは少しおかしい。」この言葉を使いましょう、「それはむなしい/無意味だ。理に適っていない。」

さらに踏み込みましょう。もう一度、ご辛抱ください。聞いてください。私には、多くの“教師”、いわばユーチューバーはくだらない話をしているように思えます。愚かなことを。説教壇の後ろにいる牧師は、それは私と同じようにあらゆる牧師の特権であるはずですが、彼らが話していることは？無意味なことです。私たちは、この無意味なことを最も許さない世界に生きています。聖書教師の教えを見たり、聞いたりしていると、聖書を教えているはずの教師なのに...なぜなら、聖書教師は聖書を教えるのが本来仕事だからです。彼らは出て来て、ただ無意味な話をします。くだらないことです。意味をなさないこと

を。そこには何もありません。何も、意味がありません。何にも。ただ、何もないんです。弟子たちが着ていたと信じられているラクダの革の種類についての教えは私には必要ありません。えっと...私の愛する人が亡くなったばかりです。借りているこの場所に居続けられるかどうかわかりません。来月の家賃が足りません。あなたはそこに上がって...それは何の意味もありません。神の御言葉は生きています。何を話しているのですか？ それは私には何の意味もありません。それが一体、神の御言葉と何の関係があるのでしょうか？ 無意味なことです。それは愚かで、くだらないことです。知恵の対極にあるものです。私には上からの知恵が必要なんです。私はギリギリでしがみ付いているんです。今の私の人生、全てが崩壊しています。それなのに、私はそんな教えを聞いていて... はい、このままにしておきます。主にしませんと言ったのに、してしまったので... — (笑) — 思い出してください、皆さんは私に寛大でなければならぬんです。では、進行中の聖書の学びに戻りましょう。9節。

—エゼキエル 13:9—

わたしは、むなししい幻を見、まやかしの占いをしている預言者どもに手を下す。彼らはわたしの民の交わりに加えられず、イスラエルの家の文書にもその名を記されない。イスラエルの地にも入ることができない。そのときあなたがたは、わたしが神、主であることを知る。

訳すと、「あなたはここで歓迎されていない」

—エゼキエル 13:10—

実に彼らは、...

もう一度やらせてください。これは繰り返されているようで、聖句の中で何度も繰り返される言葉がある時、「まことに、まことに」「実に、実に」

—エゼキエル 13:10—

(なぜなら) **実に彼らは、平安がないのに「平安」と言って、わたしの民を惑わし、...**

それは、魅惑的ですね。つまり、自分に正直になれば、私たちはそのような話に誘惑されることを認めざるを得ないと思います。「さあ、幸せな日々がまたやってくる♪」「すべて大丈夫!」「これから良くなっていきますよ!」「より良いものを作り直していこう!」「平和、平安」「上手くいきそうです。」嘘をついています。私の肉はそれに誘惑されます。非常に魅惑的です。なぜなら、私たちはそれを聞いたいからです。そうであってほしいのです。「さあ、また良くなりますよ。」ああ、今日は非常に興味深い日です。今日はとても面白い一日でした。もちろん、私の一日はすべてとても面白いものです。日頃の面白いことを詳しく説明しませんが、ある人と話をする機会がありました。彼らはあることを言い、それが引き金となりました。彼らは、「悪が暴かれ、正義が貫かれ、闇が光へと変わるんだ」と言いました。これはキリストにある姉妹です。私は... 私が伝えたのは、それは、私が成熟し、キリストと成長し、恵みを受け、神の人であるからですが、もっと恵み深くなったのかということ、そうではなく、もうエネルギーがないからです。私が若かった頃は、「やってやろう!」という感じでした。「何と言いました?」「自分が何を言ったかわかっていますか?」今はもっと優しくなりましたが、腕まくりをして、その場に入り込んで振り回すエネルギーがないからです。少しだけは言いましたが、私は彼女にこう言いました。

「今言ったことは、ニューエイジですよ」と。もしあなたが望むなら、私はいつも許可を求めます。高齢になった今、とても丁寧な対応をしています。とても思いやりのある私は、もちろん、その理由を説明するために、私は彼女に許可を求めたのですが、それは本心からでした。

「もしよろしければ、今おっしゃったことがなぜニューエイジなのか、説明します。必要ないなら、分か

りました。ただ、知っておいてください。」

もちろん、「いいえ」とは言わないでしょう。「教えてください、それがどうニューエイジなんですか？」なぜなら、みずかめ座の新時代（ニューエイジ）とは...いや、本当です。この偽りの誘惑を核にしているからです。

「すべての悪が正義へと明るみに出て、神が勝利される」というのが、その中核にある非常に魅惑的な嘘です。それが彼らの好きな言葉の一つです。それを耳にするでしょう。私が言っていることが分かりますね？ その信念があります。彼女に対して公平に見て、私はちょうど動画を見たところだったのです。見るべきではなかったかもしれませんがね。この男がどこの誰なのかも知っています。彼は繰り返し言います。

「さあ、私たちは悪を暴き、それらを解決していくのです。平和と繁栄の時代を切り開くために。」
??!! 平安（平和）がないのに、「平安」と言う。それは嘘です。どうやって嘘だと分かるのでしょうか？ 神の真理の御言葉は、真理だからです。神の真理の御言葉は、そんなことは言っていません。その反対です。両方が正しいわけがありません。誰が間違っているのでしょうか？ 一方が真実で、もう一方が偽りです。どちらが真実だと思いますか？ ああ...ネタバレです。それは偽りです。なぜなら、ほら、あなたが人々を誘惑しているのは、「正義は果たされる」という嘘だからです。「我々がそれらを閉じ込める！」あとは聖霊とあなたにお任せします。ふむ... 誰も閉じ込められていないのでは？

「いや、我々は、この邪悪な人々を暴くのだ！ それらを解決していくんだ。そして、平和と自由を手に入れるのです。」「自由」「神が勝利される！」「神が勝利される」あなたが話している神を私は知りません。聖書の神は、そんなことにはならないと言っておられます。あなたがたは、平安がないのに平安を語っています。そして、10 節。

...壁を築くとすぐ、それに漆喰で上塗りをしてしまう。

—エゼキエル 13:11—

漆喰で上塗りをする者どもに言え。それははがれ落ちる、と。豪雨が起り、わたしが雹を降らせ、激しい風を吹きつけると、

—エゼキエル 13:12—

壁は落ちる。人々はあなたがたに向かって「上塗りをした漆喰はどこにあるのか」と言わないだろうか。ふむ...

—エゼキエル 13:13—

それゆえ、神である主はこう言われる。わたしは、憤りによって激しい風を吹きつける。怒りによって豪雨が起り、激しい憤りによって破壊のための雹が降る。

—エゼキエル 13:14—

あなたがたが漆喰で上塗りした壁を、わたしが壊し、地に倒してしまうので、その土台までも”あらわにされる”。（覚えておいてください）それが倒れ落ち、あなたがたがその中で滅びるとき、あなたがたは、わたしが主であることを知る。

これが何を言っているかわかりますか？ それは、嘘の上に建てられています。つまり、外見的には、「そうだね！ かなりいい感じ！」しかし、それは耐えられません。建ってられません。もしもではなく、神が嵐を送られる時、それは崩れ落ちます。イエスが二人の建築家のたとえで言われたように、その崩れ方は酷いものでした。（マタイ 7:27 参照）

なぜなら、嘘の上に建てられたからです。だから、10 フィート離れていると…もしかしてもっと離れても、良く見えます、知らんけど。しかし、この嘘の上に壁を築いたので、それは暴かれるでしょう。というのも、本当に強く、真実であれば、それは耐えられるはずだからです。強くなく、弱く、真実でなく、嘘であるなら、耐えられず、崩れ落ちます。外見上は、良く見えます。しかし内側には、中身がありません。

ここで、例えをあげましょう。店頭ショーウィンドウの衣装があります。つまり、これは…ふ～！ ああ、煌びやかで輝きがあり、引き込まれてしまいます。あなたは捕らわれてしまいます。冗談ではなく。誘惑されるんです。店頭ショーウィンドウの衣装の目的は何でしょうか？ 中に入ってもらうためです。そうして中に入ってみると、驚いたことに、何があるのでしょうか？ 何もありません。そこには何もありません。中身がありません。内側にあるものと、外側に提示されたものが一致しません。彼らが表立って言っていることは、この壁のようなものでした。外見は真実のように見えても、中身は何もありません。そして、それは耐えられません。

—エゼキエル 13:15—

わたしは、その壁と、それを漆喰で上塗りした者どもへのわたしの憤りを終わらせて、あなたがたに言う。「壁もなくなり、それに漆喰を塗った者どももいなくなった」と。

—エゼキエル 13:16—

エルサレムについて預言し、平安がないのに平安の幻を見ていたイスラエルの預言者どもよ——神である主のことば。』

少しだけ皆さんをバビロンにお連れして良いでしょうか？ これは速い旅です。今回は景色の良いルートは通りません。時間がないので。ですから、本当に短い旅です。いいですね？ バビロンの上空を飛んでみましょう。下にいる人ばかりを見てください。人々は集まっていて、誰かが、何か言っています。彼が言っているのは、「さあ、エルサレムに平安が訪れ、私たちはエルサレムに帰ることになる。」向こうにいる男は何と言っているんだ？ 彼はこう言っています。「主は言われる。平安がないのに、あなたは『平安』と預言している。あなたは人々を間違った方向へ導いている。あなたは平安が訪れると、人々に嘘をついている。平安は訪れないのに。」

想像できますか？ 毎日、それがエゼキエルにとっての宿命です。毎日、これに対処しなければなりません。いわば荒野の孤独な声として、神の御言葉の真理を伝えます。それは不人気なものです。そして、向こうにいる男は、人々が聞きたいことを伝えています。神があなたに預言するように言われたこととは正反対なのです。彼らは反対のことを預言しています。良くなっています。17 節。

—エゼキエル 13:17—

人の子よ。…（ここが面白いところです）…あなたは、自分の心のままに預言するあなたの民の娘たちに顔を向け、彼女たちに預言せよ。

—エゼキエル 13:18—

『神である主はこう言われる。わざわいだ。どの人の手首にも呪法のひもを縫い合わせ、幸運のひも（シリアルの名）ではありません。たとえ魔法のように美味しくても。—（笑）— 失礼しました。

…どの人の手首にも呪法のひもを縫い合わせ、あらゆる高さの頭にも合うようにベールを作って、人々のたましいを畏にかける女たち。あなたがたは、わたしの民のたましいを畏にかけ、自分たちのたましいのために人々を生かしているのだ。

そうやって生計を立てているのでしょうか？ もう一度想像してください。私たちはまだ上空を飛んでいますよ。まだカネオへに戻っていません。まだ上空を飛んでいます。見てください、ここに女たちがいます。彼女たちはスカーフを巻いて、水晶や魔法の道具、お守り、水晶玉を持っています。彼女たちは占いをし、呪文を唱え、魂を狩るのです。その意味が分かりますか？ 魂を誘惑し、人々を捕らえ、誘惑しています。そうやって生計を立てています。注意していただきたいのは、女性であるということです。私がこう言って信じてもらえるか分かりませんが、今、ユーチューブでは... 何度もユーチューブを言及してすみませんが、男性よりも女性がこれを行っているチャンネルの方が多いのです。ついて来て下さい。

「牧師さん、彼女らは何をしているんですか？」「おお、主からの幻です。神は私に示されました。」
わあ！まさにこの当時、そこで起きていたことです。あ、ちなみに生計を立てるって？ あなたは分かっていません。私がいつも興味深いと思うのは、収益化し、広告を出すことです。動画を見ていると、突然、割り込んでくるんです。

「ところで！今夜 12 時までにご注文いただければ、本日中にご用意できます。」宣伝番組に変わってしまいます。彼女たちがそうであったように、彼らは大金を稼いでいます。お許しいただきたいのは、これも間違えでなければいいのですが、男性よりも女性の方が誘惑する性質が強いと思います。それは公平ですか？ さらに酷くなっていきます。

—エゼキエル 13:19—

あなたがたは、ひとつかみの大麦のため、少しばかりのパンのために、まやかし（嘘）に聞き従うわたしの民にまやかしを行い、死んではならないたましいを死なせ、生きていてはならないたましいを生かして、わたしの民のうちでわたしを汚した。

では、これに取り組まなければなりません。ここにはたくさんものがあります。逆に考えてみましょう。まず第一に、あなたはわたしの民に嘘をついているだけでなく、民があなたの嘘を聞いていることです。問題その1です。別の問題があります。この「大麦、少しのパン」という記述です。これはヒッタイトの、オカルト的な、悪魔的な、魔術的な儀式でした。そこで女性が人に魔法をかけ、その魔法で人が死ぬというものでした。その材料、一握りの大麦を使い、呪いをかけるのです。これは、新生したクリスチャンに呪いをかけることはできないということを述べる良い機会かもしれません。実際、元悪魔崇拝者たちは「そんなことは絶対にしない」と言うでしょう。なぜなら、もし彼らがそうしようとすれば、新生したクリスチャンに宣告しようとした呪いが、自分たちに降りかかってくるからです。彼らは私たちに近づきません。出来ないのです。覚えていますか？ 先週、黙示録7章のしるし（タオ）、額の十字架の形についてお話ししましたね？ エゼキエル書では、黙示録7章と一致していて、144,000人はしるしを押されるので、神のすべての裁き、呪い、怒りから守られ、それに触れられることはありません。彼らはしるしを受け、額に刻印されています。彼らにはイエス・キリストのしるしがあり、反キリストの獣のしるしではありません。彼らはしるしを受け、守られます。自分がどれだけ守られているか、知っていますか？ 敵はあなたに何もできないと知っていますか？ 敵は...あ”あ”... 私にとって言うのは簡単です。私はただ...ただ、こう言いましょ。「恥を知りなさい」悪魔は、あなたが悪魔を恐れるよりも、あなたを恐れています。

「私たちのうちにおられる方は、この世にいる者よりも偉大だからです」（Iヨハネ 4:4）

「ああ、でも彼らは...、私に魔法をかけているんだ。」どうぞ！それでどうなるんですか？ 私にはしるしがあります。私は聖霊によって封印されています。私に何も出来ません。あなたは、「#○×%▽*~（呪

文)」なんてできません。これは酷かったですね？ 新生したクリスチャンに対しては出来ません。しかし、彼らは神の民にそれを行っていました。繰り返しますが、それを行っていたのは女性たちでした。これらの女性たちは、こんにちも健在です。ユーチューブに溢れています。私たちはもっと見極めるべきです。私たちの恥です。これは私たちの責任です。もっと見極めなければなりません。どこかの女性が出て来てこんなことを言ったら、かなり察した方がいいでしょう。

「主が私に幻の中で示されました」

止めてください、止めてください！ 彼女たちはあなたを神の御言葉に導くことはないことに気づいてください。彼らには出来ません。それは、彼らを追い出すことになります。

「ええ、その幻は、私たちが平安を手に入れるというものです。私たちの男を大統領にするんだ。アメリカは再び偉大になる。私たちは、彼らを閉じ込める。そして、神が勝利される。私たちの国を取り戻すのです。」

ふ〜…私は気にしません。聖なる意味で言っています。本当に気にしません。以前は気にしていました。恥ずかしながら、以前は本当に気にしていました。あなたはそんなこと言えません。私は気にしません。私はそう言いました。これを皆さんにお話しして良いのでしょうか？「ダメ」なんて言いませんよね？あるメールを受け取りました。3週間ほど前です。木曜日の夜でした。覚えていますか？ 実は、タンムズ崇拜の話をした時です。私はローマ・カトリックの話を持ち出しました。

「う〜！いや、そんなことしないでしょ。」はい、しました。ええ、私はメールを受け取りました。少し、私の世界に入って来てもらいましょう。これは私の毎日の宿命です。これがそのメール、要点を説明します。

「J.D.牧師、とても失望しました。」これがたいい最初の一文です。もう分かっています。いきますよ。それを見てちょっと笑ってしまうのは、私はあなたを喜ばせようと思ったことは一度もないからです。というのも、そうすることは、私は人を喜ばせる者であることを意味するからです。だから、ここであまり良いスタートが切れなかったようです。どうやら私はあなたの太鼓の音に合わせて踊ることになってたようで、そうしないと、あなたは私に失望すると？ 私は気にしません。実際に、私の聴衆は一人です。あなたは私の聴衆の一人ではありません。だから、「あなたに失望しました」というのは、おお、どうやら私は... 私はあなたに喜ばれ、あなたを祝福しなければならないようです。あなたが同意し、納得することを言わなければならないようです。ちなみに、これは別のものです。誰かが「私はあなたに同意しません」と言う時、あなたが私に同意しなくても、私は気にしません。それは問題ですらありません。関係ないことです。あなたは私に同意しないって？ どうぞ。それは神の御言葉と同意していますか？

あなたの意見の相違は、私とは関係ありません。それに同意しないのであれば、神の御言葉に同意していないことになります。なぜなら、私がやっているすべては、神の御言葉を引用しているからです。神はそれを忌み嫌うものとされました。「まあ、私は同意できません。」それなら、神に相談したほうがいいです。ごめんなさいね。ではメールの話に戻ります。これだけは言っておきたいことがあります。

「ローマ・カトリックへのあなたの攻撃には非常に失望しました。気づいているのかわかりませんが、多くのフォロワーを失いましたね。」私は、「冗談でしょう？」私は気にしません。私に従うのではなく、イエスに従うべきです。あ、失礼しました。ちょっと待ってください。あ、そうか、すみません、すみません、忘れてました。ほら、あなたみたいな人たちは、数字が大事なんですね。大きな数字と同義なのは、神の祝福だからです。そして実は、その逆があり得るのです。

「すべての人があなたのことを良く言うときは気をつけなさい」(ルカ 6:26)

聞いてください。もし私を見ている誰かがいて、私が真実を説いていて、彼らが気分を害しているなら、それは私の責任ではありません。「ええ、でも、あなたはフォロワーを失っていますよ。」私はフォロワーを得るために、牧師になり、私の人生における神の召しに聞き従ったのでしょうか？ それは、弟子を自分のもとに引き寄せるといことです。使徒の働き 20 章です。もしあなたが誰かの教えの下に座り、新生していない人として、そこから心地よく出て行くことができるなら、あなたは大いに間違っています。それは問題です。なぜなら、今起きているのは... これは牧師がしていることで、ユーチューバーがしていることですが、大衆にアピールするため、「論争」になるようなものは避けています。登録してもらいたいからです。ところで、皆さん、決してこれを見ることはないでしょう。見ないほうがいいです。もし、これを私たちのユーチューブチャンネルで見かけたら、教えてください。私たちのものではないからです。私たちは絶対に、「いいね！ ボタンを押してね」と言うことはありません。あなたが好きかどうかなんて、私は気にしません。「登録ボタンを押してね！」え、そのためにやってるんですか？ 私は本当に吐き出していますよね、これについては。ここで終わりにした方が良さそうです。彼らは嘘をついていて、嘘に耳を傾けています。冒涇とは何か、ご存知でしょうか？ それは、神を一般化し、神を貶め、神を冒涇することです。それが「冒涇」の意味です。

「あなたはこれらのことをやっていて、わたしの民に嘘をついています。彼らは弁明しなければなりません。」

ところで、来週は、…待ちきれません、待ちきれませんが、これは良くないと思いますが、神が最終決定権をお持ちです。私たち全員が、弁明しなければならぬからです。彼らは神に申し開きをしなければなりません。

一エゼキエル 13:20一

それゆえ、神である主はこう言われる。見よ。あなたがたが、鳥を捕るように人々のたましいを罠にかけた、呪いのひもにわたしは敵対する。それらをあなたがたの腕からもぎ取り、あなたがたが鳥を捕るように罠にかけたたましいを、わたしは解き放つ。

一エゼキエル 13:21一

わたしはあなたがたのペールをはがし、わたしの民をあなたがたの手から救い出す。…(ここで面白い言葉です) ...罠にかかった(餌食になった)者たちは、もうあなたがたの手のうちにはいなくなる。そのときあなたがたは、わたしが主であることを知る。

箴言です。遊女は餌食にし、誘惑し、食いものにする。(箴言 6:26 参照)

人々の背後に狙いがあります。鉄に吸い付く磁石のように魅力があり、誘惑されます。こう考えてみてください。すでに誘惑されている人を誘惑することはありません。すでに非難されている人を非難することはありません。すでに裁かれている人を裁くことはしません。

まだ誘惑されたことがない人を誘惑します。まだ餌食になっていない人を餌食にするのです。それが彼らがしていたことです。彼らがしていたことです。22 節。もうすぐ終わります。希望はあります。

一エゼキエル 13:22一

あなたがたは、わたしが悲しませなかったのに、正しい人の心を偽りで悲しませた。悪しき者を力づけ、彼が悪の道から立ち返って生きることがないようにした。

もう一節、ここにもたくさんものがあります。一緒に頑張りましょう。ここで神が言われていることが

分かりますか？「あなたを見抜く、正しい人たちがいます。あなたは彼らの心を悲しませています。」
こんな風に言わせてください。もしあなたが、こんにちの出来事で心が痛まないのであれば、つまり、こ
う言った方が良くもありません。どうして心が痛まないことがあり得るのでしょうか？ そうならない
はずがありません。ただただ、心が痛みます。つまり、私個人としては、個人的な言及はしすぎないよう
にと思っていますが、もうかなりしていますが、私にとっては、胸が張り裂けそうです。起きていること
を見ると、心が痛みます。神がここで、エゼキエルを通して言っておられることは、

「あなたは人々に嘘をつき、人々を欺き、人々を誘惑しているので、あなたのしていることを見ている正
しい人々の心を悲しませています。わたしが悲しませなかった人々を、あなたは悲しませました。」

言い方は悪いですが、二重の苦しみです。あなた方は、こちら側で、わたしの民、正しい人たちの心を悲
しませただけではなく、こちら側では、悪い者の悪いところを強化し、補強してきました。」1度で2度
お徳という感じです。いわゆる「振れ幅」です。-10 と +10 の振れ幅は20 です。それは大きいです。
まさに、一石二鳥のことわざのようなものです。こちらでは、正しい人々の心を悲しませている、
こちらでは、同時に同じ一筆書きで、悪しき者の欺きと誘惑を強化し、補強しています。

—エゼキエル 13:23—

**それゆえ、あなたがたは、もう、むなしい幻を見ることができず、占いもできなくなる。わたしは、わた
しの民をあなたがたの手から救い出す。そのときあなたがたは、わたしが主であることを知る。』**

このように締めくくりたいと思います。これを見逃さないでください。この二重の苦しみは、どちらにも
言えることです。

「あなたは正しい人の心を悲しませている、そして、悪しき者を強めています。わたしも2つのことを
同時にします。一つの石で、2匹の鳥を殺します。(一石二鳥) わたしがどのように、何を行うのか知り
たいですか？ わたしは正しい者を救い、悪しき者を滅ぼします。このあなたの嘘の誘惑は、人生の破壊
を引き起こしているのですか？ では、わたしは彼らを救い出し、あなたを裁き、滅ぼします。どうで
すか？」

それが13章の目的です。要約すると、「神が最終決定をされる」と言えるでしょう。待ちきれません。待
ちきれません。なぜなら、もう耐えられないからです。私はただ率直に話しています。かつて私が定期的
に聞いていたある教師の話をもう聞けなくなったことをご存知でしょうか？ 私の心は非常に悲しんで
います。彼らの中で何かが変わりました。何が変わったのか分かりますし、なぜ変わったのかも分かりま
す。というのは、いつ変わったのかがわかるからです。私の心は悲しみに満ちています。

エレミヤが語る燃え上がる貫き通す火、火のような神の御言葉をかつて持っていた教師たち。

(エレミヤ 20:9 参照)

それは火であり、突き刺します。今は、単調な鈍さがあります。火はもう消えてしまいました。祭壇に新
しい火はありません。何があったのでしょうか？ とても嘆かわしいことです。牧師として、私は様々なこ
とを知ることができますが、ソロモンが

「多くの知識には多くの悲しみが伴う」と書いていますね？ **(伝道者の書 1:18)**

世の中には「知らぬが仏」という言葉があります。もっと至福な時を過ごすために、物事を知らないでい
られたらと思うことがあります。至福の時って、今、すごくいい響きですよ。こういうことを知ると、
ただただ心が痛むからです。それはあなたを悲しませ、苦しめます。主は私の心をご存じです。私は主に
泣き叫びます。

「主よ、あなたは私が何に耐えられるかを知っておられます。どこまで耐えられるかわかりません。私はあなたを愛し、あなたの民を愛しています。あなたの御言葉を愛し、あなたの御言葉の教えを愛しています。私は、あなたの民のための牧師であることを愛しています。しかし、現状を目の当たりにすると、ただただ...心が折れそうです。心が折れそうです。」

それは私の心を悲しませます。しかし、私の心を落ち着かせるのは、神は遅れられないということを知ることです。神が最終決定権をお持ちです。待ちきれません。このように聖書の学びを終えたいと思います。良いですか？この方が良かったですね？ 良い着地点を探していました。

カポノ、上がって来て下さい。皆さんお立ちください。アラブ人として、飛行機の例えは使わない方がいいということは分かっていますが、いつも心がけているのは、まず滑走路を探して、それからスムーズに着陸することです。今夜の着陸はスムーズでしたね。

では、祈りましょう。お父さま、感謝します。ああ、なんと…主よ、霊的な識別力に感謝します。

主よ、私たちに上からの知恵を与えてくださったことを感謝します。御言葉の中にこのような章があり、最終決定権は常にあなたにあるということを、必要なこととして思い出させてくださることに感謝します。特にこの終わりの時代に、あなたはこのような魅惑的な悪の手から正しい人を救い出してくださることを。あなたが言われたように、終わりの時代になると危険なほど急激に増えています。これはまさに起きていることです。多くの人が登録し、耳が聞きたがっていることを教えてくれる人たちに群がります。ああ主よ、私たちがそう言われることがありませんように。主よ、私たちはメッセージに忠実であり、私たちの手はいつも鋤に向けられ、その偉大な最後の日に、私たち皆が聞きたいと願っていた言葉を聞くことができますように。

「よくやった。良い忠実なしもべよ。入りなさい。楽しみなさい。」(マタイ 25:23)

主よ、待ちきれません。イエスさま、感謝します。イエスの御名によって、アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7